

スナップ®・FeLV/FIV コンボ



【一般的注意】

1. 定められた使用方法を厳守すること。
2. 本キットは、使用目的において定められた目的にのみ使用すること。

【形状・構造等（キットの構成）】

- ・デバイス
抗猫白血病ウイルス(FeLV)抗原p27モノクローナル抗体吸着ラテックス粒子、
猫免疫不全ウイルス(FIV)タンパクp15及びp24リコンビナント抗原吸着ラテックス粒子、
抗西洋ワサビ由来ペルオキシダーゼ抗体吸着ラテックス粒子、
大腸菌抽出物吸着ラテックス粒子、
マウスIgG吸着ラテックス粒子
洗浄液[†]
酵素基質溶液
- ・コンジュゲート[‡]
西洋ワサビ由来ペルオキシダーゼ標識抗FeLV抗原p27モノクローナル抗体、
西洋ワサビ由来ペルオキシダーゼ標識FIV抗原
†イソチアゾリン系防腐剤含有
‡硫酸ゲンタマイシン及びイソチアゾリン系防腐剤含有

【使用目的】

猫の血中におけるFeLV抗原、及びFIV抗体の検出

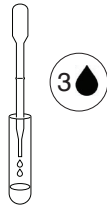
【使用方法（操作方法）】

- ・使用検体
猫の血清、血漿又は抗凝固剤入り全血

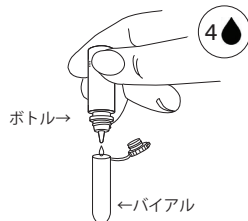
操作手順

*キット及び検体は使用前に室温（18～25℃）に戻しておく。

1. キットに同梱されているトランスファーピペットを用い、検体を吸い、その検体をサンプルバイアル（以下バイアル）に3滴加える。



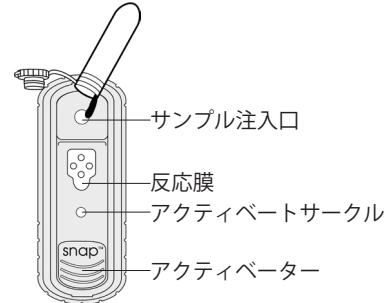
2. コンジュゲートの入ったボトルを垂直に保ちながら、バイアルにコンジュゲートを4滴加える。



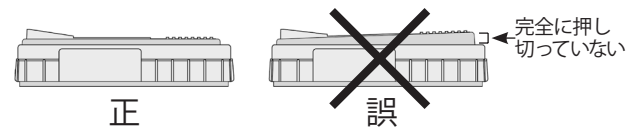
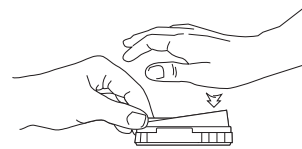
3. バイアルのふたを閉め、3-5回の転倒混和によりコンジュゲートと検体を良く混ぜ合わせる



4. デバイス本体を水平に置き、バイアル中の調製後の検体（サンプル）全てをサンプル注入口に注ぐ。その際、サンプル注入口以外に検体が飛び散らないように注意する。サンプルは反応膜を横切りアクティベートサークルの方向に流出する。



5. サンプルが反応膜を横切り、アクティベートサークル達すると（約30秒～1分後）、アクティベートサークルが青色に変化してくる。この変化が認められたらすぐに、アクティベーターを押す。このときアクティベーターが本体基部と水平になるまで完全に押し下げる。

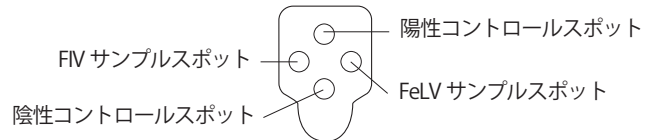


※ 所定の時間経過後もアクティベートサークルに達しない場合には、サンプルが反応膜を通過した時点でアクティベーターを押す。

6. 10分後室温に放置する。
7. 10分後判定を行う。

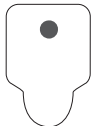
【測定結果の判定法】

反応膜上の各スポットの発色により結果を判定する。サンプルスポットの発色は、検体中のFeLV抗原・FIVに対する特異的抗体が存在する可能性を示唆する。



陰性

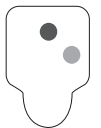
陽性コントロールスポットのみ青色に発色した場合



陽性

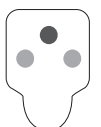
FeLV 抗原陽性

陽性コントロールスポット及びFeLVサンプルスポットのみ青色に発色した場合



FeLV 抗原 / FIV 抗体陽性

陽性コントロールスポット、FeLVサンプルスポット及びFIVサンプルスポットのみ青色に発色した場合



FIV 抗体陽性
陽性コントロールスポット及び FIV サンプルスポットのみ青色に発色した場合



陰性コントロールスポットが青色に発色した場合
陽性：陰性コントロールスポットの発色が FeLV サンプルスポットおよび FIV サンプルスポットの発色と比較して薄い場合には陽性と判定する。



判定保留：陰性コントロールスポットの発色が FeLV サンプルスポットまたは FIV サンプルスポットの発色より同等あるいは濃い場合には判定保留とする。



判定保留

- *バックグラウンドでの発色が著しく判定が困難な場合
- *陽性コントロールスポットが青色に発色しない場合

◎判定保留の場合には再検査を行う

【使用時の注意】

- 検体に関する注意
 - 血清、血漿又は全血が使用可能である。
 - 全血を使用する場合には必ず抗凝固剤（EDTA、ヘパリン等）を加えること。
- 検査時の注意
 - サンプルバイアル、およびトランスファーピペットは検査ごとに新しいものを使用すること。
 - 必ず同梱されている試薬を使用すること。
 - 検査中はデバイスを常に水平に保つこと。
 - 使用前にアクティベーターを押さないように注意すること。
また、検体を加える前にアクティベーターを押してしまったデバイスは使用しないこと。
 - アクティベーターを押したデバイスは強い光にさらさないこと。
 - 本キットおよび検体（被検品）を冷蔵庫で保管する場合は、室温に戻してから使用すること。加温しないこと。
 - 感染のおそれのある血液などの取扱い及び廃棄は慎重に行うこと。

【取扱い上の注意】

- 外観又は内容に異常を認めたものは使用しないこと。
- 使用期限の過ぎたキットは使用しないこと。
- 異なる製造番号の試薬を組み合わせ使用しないこと。
- 使用済みの容器等は、地方公共団体条例等に従い処分すること。

【保管上の注意】

- 小児の手の届かないところに保管すること。
- キットの品質に影響を与えるおそれがあるので、直射日光、高温または凍結を避けて保管すること。

【貯蔵方法・有効期間】

- 貯蔵方法
2～8℃で保存
- 有効期間
外箱に記載

【包装単位】

- ・5テスト用
デバイス 5個、コンジュゲート 1本
サンプルバイアル5個、トランスファーピペット 5本
- ・15テスト用
デバイス 15個、コンジュゲート 1本
サンプルバイアル 15個、トランスファーピペット 15本

【問い合わせ先・製造販売元】

製造販売元：

アイデックスラボラトリーズ株式会社
テクニカルサポート 0120-71-4921
(自動音声案内 1 番)

製造元：

IDEXX Laboratories, Inc.
One IDEXX Drive, Westbrook, Maine 04092 USA

IDEXX

VLN: 313

*SNAP is a trademark or registered trademark of IDEXX Laboratories, Inc. or its affiliates in the United States and/or other countries.

© 2024 IDEXX Laboratories, Inc. All rights reserved.

06-14259-07